

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 M-DS

コード番号 3925 URL <https://double-std.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 清水 康裕

問合せ先責任者 (役職名)

(氏名) 榎前 智博

TEL 03-5413-3747

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	591	31.3	234	61.3	237	61.8	155	65.6
28年3月期第2四半期	450	—	145	—	146	—	93	—

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 155百万円 (65.6%) 28年3月期第2四半期 93百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	50.19	45.83
28年3月期第2四半期	43.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,153	940	81.5
28年3月期	1,111	857	77.1

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 939百万円 28年3月期 856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	26.00	26.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	33.00	33.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,204	27.0	400	56.1	400	61.0	252	58.6	80.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	3,170,000 株	28年3月期	2,945,000 株
29年3月期2Q	40 株	28年3月期	— 株
29年3月期2Q	3,098,384 株	28年3月期2Q	2,175,383 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その業績を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和策等により企業業績の回復や雇用環境の改善が続く中で、個人消費の緩やかな持ち直しや公共事業による下支え等を背景とした回復基調が続いております。しかしながら、今後の景気動向については、米国の金融政策正常化が進む中、イギリスのEU圏離脱による経済情勢不安や中国経済の成長鈍化により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、昨年度に引き続き、製造業を中心とした国内企業の情報設備投資が堅調に推移しております。ビッグデータの活用や情報セキュリティ強化、ITインフラ整備といった、ビジネスを「成長」「変革」させるための戦略的な投資に加えて、2015年10月から施行されたマイナンバー制度や、2020年に開催される東京オリンピックに向けた情報設備投資が当面のIT需要を牽引するものと予測されます。

このような経営環境において、当社グループにおきましては、ストック報酬型のビッグデータ関連事業及びビッグデータ関連技術を活用したサービス企画開発事業を軸に、新規顧客開拓及び既存顧客へのアップセルならびに新規サービス受注に努めてきた結果、両事業ともに順調に受注件数を伸ばすことができ、売上高が増加しております。

業績につきましては、ビッグデータ関連事業における新規案件の獲得や既存案件の拡大、サービス企画開発事業における既存案件の安定稼働により、売上高591,409千円（前年同期比31.3%増）、営業利益234,081千円（同61.3%増）、経常利益237,292千円（同61.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益155,502千円（同65.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

流動資産につきましては、前連結会計年度末より2,043千円増加し、1,020,480千円となりました。これは主に、仕掛品の減少13,316千円があった一方、売掛金の増加13,463千円、繰延税金資産の増加2,554千円によるものであります。

(固定資産)

固定資産につきましては、前連結会計年度末より40,013千円増加し、133,034千円となりました。これは主に、工具、器具及び備品の増加11,553千円、ソフトウェアの増加10,561千円、投資有価証券の増加18,180千円によるものであります。

(流動負債)

流動負債につきましては、前連結会計年度末より41,138千円減少し、213,230千円となりました。これは主に、未払法人税等の増加20,315千円、未払金の増加14,190千円があった一方、買掛金の減少23,994千円及び未払消費税等の減少15,267千円、前受金の減少31,190千円によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末より83,195千円増加し、940,284千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益155,502千円を計上した一方で、剰余金の配当が76,570千円あったことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より666千円減少し、923,796千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は106,137千円（前年同四半期比15,590千円の減少）となりました。収入の主な要因としては、税金等調整前四半期純利益237,292千円によるものであります。これに対して支出の主な要因としては、仕入債務の減少額23,994千円、前受金の減少額31,190千円、法人税等の支払額62,745千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は34,772千円(前年同四半期比3,688千円の増加)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出17,713千円及び無形固定資産の取得による支出17,059千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間に財務活動の結果使用した資金は72,030千円(前年同四半期比87,830千円の増加)となりました。これは主に、配当金の支払額76,379千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月12日の「平成29年3月期第1四半期決算短信」で公表した連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	924,462	923,796
売掛金	71,959	85,423
仕掛品	14,126	810
前払費用	2,595	2,684
繰延税金資産	5,096	7,651
その他	196	114
流動資産合計	1,018,436	1,020,480
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	5,185	4,711
工具、器具及び備品(純額)	31,694	43,247
有形固定資産合計	36,880	47,959
無形固定資産		
ソフトウェア	30,898	41,459
商標権	169	652
無形固定資産合計	31,068	42,111
投資その他の資産		
投資有価証券	13,269	31,449
繰延税金資産	1,486	1,587
敷金及び保証金	10,316	9,926
投資その他の資産合計	25,072	42,963
固定資産合計	93,021	133,034
資産合計	1,111,458	1,153,515

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	43,244	19,250
未払金	4,892	19,082
未払費用	11,655	5,980
未払法人税等	66,484	86,800
未払消費税等	32,686	17,418
前受金	93,830	62,640
その他	1,575	2,059
流動負債合計	254,369	213,230
負債合計	254,369	213,230
純資産の部		
株主資本		
資本金	258,985	261,381
資本剰余金	248,505	250,901
利益剰余金	349,012	427,945
自己株式	—	△150
株主資本合計	856,503	940,077
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△86
その他の包括利益累計額合計	—	△86
新株予約権	585	292
純資産合計	857,088	940,284
負債純資産合計	1,111,458	1,153,515

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	450,602	591,409
売上原価	192,932	198,777
売上総利益	257,669	392,632
販売費及び一般管理費	112,528	158,551
営業利益	145,141	234,081
営業外収益		
持分法による投資利益	1,537	3,012
その他	12	203
営業外収益合計	1,550	3,215
営業外費用		
株式交付費	—	3
営業外費用合計	—	3
経常利益	146,692	237,292
税金等調整前四半期純利益	146,692	237,292
法人税、住民税及び事業税	53,448	84,407
法人税等調整額	△669	△2,617
法人税等合計	52,778	81,789
四半期純利益	93,913	155,502
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,913	155,502

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	93,913	155,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△86
その他の包括利益合計	—	△86
四半期包括利益	93,913	155,416
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,913	155,416
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	146,692	237,292
減価償却費	7,098	14,380
受取利息及び受取配当金	△7	△2
持分法による投資損益(△は益)	△1,537	△3,012
売上債権の増減額(△は増加)	△39,801	△13,463
仕掛品の増減額(△は増加)	△10,459	13,316
前払費用の増減額(△は増加)	△1,568	△89
仕入債務の増減額(△は減少)	909	△23,994
未払金の増減額(△は減少)	△4,989	△2,424
未払費用の増減額(△は減少)	4,646	△5,675
前受金の増減額(△は減少)	50,038	△31,190
未払消費税等の増減額(△は減少)	13,559	△15,267
その他	1,041	△987
小計	165,621	168,880
利息及び配当金の受取額	7	2
法人税等の支払額	△43,901	△62,745
営業活動によるキャッシュ・フロー	121,727	106,137
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△31,084	△17,713
無形固定資産の取得による支出	—	△17,059
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,084	△34,772
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	15,800	4,500
自己株式の取得による支出	—	△150
配当金の支払額	—	△76,379
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,800	△72,030
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	106,442	△666
現金及び現金同等物の期首残高	238,896	924,462
現金及び現金同等物の四半期末残高	345,339	923,796

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、「WEBマーケティング事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。